

# 安心して暮らせる まちづくり

## 第2回八田校区認知症声かけ模擬体験を実施

まだまだ暑さが残る10月3日(土)、八田校区で【認知症声かけ模擬体験】を実施しました。コロナ禍の中で昨年より規模を縮小し、感染対策を行いながらの実施となりましたが、八田公民館やひがしかぜの会\*そして地域住民の皆様のご協力のもと無事に開催することが出来ました。この取り組みは「認知症になっても安心して暮らせるまちづくり」を目指し、地域におけるネットワークを作ることを目的としています。



まず初めに八田校区の現状や認知症の方への声かけのアドバイスなどの講義があり、その後実際に地域に出て声かけの体験をしてもらいます。今回、5人の方がそれぞれ違った特徴を持つ認知症の方を演じました。

参加者には、行方不明者を捜すことではなく、「声をかけるときの心構え」を講義でお伝えし、実際体験してもらうことで、認知症のかたの接し方の理解度を深めてもらいました。



\*ひがしかぜの会・・・東区多々良近隣の医療・介護事業所が有志で立ち上げた任意団体。認知症カフェなどの取り組みを共同でおこなっている。

### 《声をかけるときの心構え》

- ① まずは見守る
- ② 余裕をもって対応する
- ③ 声掛けをするときは1人で
- ④ 後ろから声をかけない
- ⑤ 相手の目線に合わせて優しい言葉で
- ⑥ おだやかに、はっきりとした口調で
- ⑦ 相手の言葉に耳を傾けて敬意を持って対応する

また、認知症役を交えたシンポジウムでは、声をかけた人が対応困難な場合は対応できる所に繋げることが大事だという意見が参加者から出され、認知症サポーターの輪を広げていく必要性について話されたことが印象的でした。

参加者からは「とても勉強になった」「継続発展して欲しい企画。参加人員が校区内に広がり、体験者が多くなれば良いと思う」「対応で困ったときに誰かに繋がれば良いんだと聞いて安心しました」などの感想をいただきました。来年以降もこの取り組みが続き、八田校区全体で認知症の方を支える輪を広げていけるよう取り組みたいと思います。

(たたらリハビリテーション病院 認知症ケア委員会)

### 当日のスケジュール

- 10:00 開会挨拶 八田公民館陣内館長
- 10:10 「八田校区の高齢化、認知症の現状」  
東区保健福祉センター 城保健師
- 10:40 「認知症の方へ実際の声掛けの仕方」  
たたらリハビリテーション病院 鈴木OT  
オリエンテーション
- 10:50 声かけ模擬体験
- 11:50 認知症役交えシンポジウム・質問  
司会:いきいき八田 兒島氏、東区社会  
福祉協議会 石橋氏
- 12:20 八田交番署長よりあいさつ
- 12:30 閉会

たたらリハビリテーション病院通信

みんなそろって

タラッタ

たたら

vol. 44  
2020年10月号

コロナに負けるな

# 夏まつりで明るく

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う面会制限で、家族と会えず寂しい思いをしている入院患者さんに、少しでも元気を取り戻して頂こうと、各病棟で十分な感染対策をおこなった上で「夏まつり」を開催しました。



ヨーヨー釣りに大興奮①  
(4階病棟)

ヨーヨー釣りに大興奮②  
(4階病棟)

たこ焼き・すいか・スイーツ♡  
(6階病棟)

栄養科手作りの  
マンゴープリン

動けなくても、  
気分はお祭り

浴衣姿で記念撮影(5階病棟)  
\*撮影の時はマスクを外しました

お祭りには浴衣!



発行元/たたらリハビリテーション病院広報委員会  
〒813-0031 福岡市東区八田1-4-66  
TEL 092-691-5508 FAX 092-691-5634  
<http://www.tatara-reha.jp>



たたらリハビリテーション病院は、日本医療機能評価機構認定病院です。

